

日 時 令和4年2月12日(土) 10:00~12:30

場 所 北海きたえーる 研修室

出席者 印藤智一、田中昌幸、丸山道博、齊藤幸治、石崎 賢、
奥山 諭、藤原 正、多田吉宏

(総務) 嵯峨亘道、明井寿枝(議事録)

リモート出席者 家近昭彦、川崎尚子、浅野泰弘、笹森恭之、

<進行：石崎常任理事>

1. 開会

議事録署名人に印藤理事長、丸山副理事長、石崎常任理事の3名を選出

2. 理事長挨拶

新年初めての会議となるが、今年も引続き宜しくお願いする。

本日は、次の理事会に向けて、新年度事業計画や予算案等について協議するので、宜しくお願いする。

3. 協議事項

(1) 令和3年度 第4回理事会の開催について

① 令和4年度 協会運営の基本方針(案)について(印藤理事長)

協会創立100周年を目指し、課題解決に向け加盟団体と連携して諸事業を進めることなどが説明された。

② 令和4年度 事業計画(案)について

●総務委員会(齊藤委員長)

各種会議の開催日程及び監査・決算報告の日程等について説明された。

●競技委員会(石崎委員長)

加盟団体・地区競技委員長会議(4月2日)及び全国大会の開催日程等について説明された。

資料修正(第65回東日本医科学生総合体育大会の日程が「8月10日(水)~14日(日)」に修正された。

●審判委員会(川崎委員長)

全道審判委員長会議日程(4月2日)のほか、A級審査会に向けてスキルアップを図る事業の実施について説明された。

●強化委員会(奥山委員長)

強化委員会全体会議を年2回予定するほか、中学・高校・成年の強化事業の実施について説明された。

●指導普及委員会(笹森委員長)

指導普及委員会会議及び全道指導普及委員長会議日程(4月9日)のほか、指導者研修会・養成講習会の開催について説明された。

③ 令和4年度 一般会計・特別会計予算(案)について(齊藤総務委員長)

一般会計収入の繰越金は、前年同額を計上したほか、理事会承認を得た高体連賦課金の増額を計上し、総額1,720万円の収入を見込む一方、支出では、インターハイ全国大会の支援経費として助成費に100万円を増額計上したほか、コロナ禍のリモート会議の開催により、各種会議旅費と総務委員会通信費をそれぞれ減額し、総額1,720万円の支出を見込む旨説明された。

特別会計予算については、財政調整基金と特別事業等基金が前年同額計上。強化・育成基金については、繰越金439万円の収入を見込み、支出では、審判育成事業・国体少年強化対策事業・ビーチ連盟活動支援を延長したほか、隔年実施の北海道中学生強化交歓会を加え、計332万円を見込み、各所管委員会から事業概要が説明された。

印藤理事長：今後、若い方たちの支援のために収入を増やしながらか進めたいが、これまでどおりにはいかないことが出てくる。予算・基金等財政の見直しを来年度重点的に行っていきたい。

田中副理事長：コロナの関係で延長などがあり、事業期間等が分かりにくくなっており、資料に「第2期5年目延長」等の記載が必要である。

④ 創立90周年記念事業決算報告と特別事業等基金からの追加繰出しについて（齊藤総務委員長）

昨年12月18日開催の協会創立90周年記念式典及び祝賀会の収支決算がまとめ、収支合計ともに229万7,738円の同額で決算した。

当初予算見込の220万円に対し、決算額229万7,738円となったことから、不足する97,738円の特別事業等基金からの追加繰出しについて理事会に提案する旨説明された。

⑤ 令和4年度 定時評議員会の開催日程等について（齊藤総務委員長）

規約に基づき理事会に提案する、評議員会日時・場所・協議事項について説明された。

日時・場所：令和4年5月14日（土）15時～ きたえーる研修室

協議事項：①令和3年度の事業報告及び各会計決算認定について

②各種議事録の押印廃止に係る規約の一部改正について

(2) 日本バレーボール協会功労者表彰候補者の推薦について（齊藤総務委員長）

JVA表彰規程を踏まえ当協会役員履歴に基づき確認した結果、渋谷副会長を、令和4年度の功労者表彰候補者として推薦することが承認され、理事会へ報告する。

4. 報告事項

(1) 日協関係（印藤理事長）

ブロック理事長会にてJVAよりビーチバレーの不祥事と今後の対応について説明があった。

(2) 各委員会

●総務委員会（齊藤委員長）

第10回常任理事会は、3月12日（土）の10時から、第4回理事会は、同日13時30分から、いずれも北農健保会館で開催する。

きたえーる使用料の値上げが予定されている。

●競技委員会（石崎委員長）

全道大会輪番制（案）を作成した。理事会承認後、各地区協会へ相談して最終決定したい。令和5年度からスタートしたい。

●指導普及委員会（笹森委員長）

2次ジュニアキャンプを1月5日～11日で開催し、北海道公認コーチ認定講習会もこの期間で開催した。3月の地区対抗優秀選手選抜大会は感染状況を鑑み、中止としたが、5月の中学生選抜優勝大会は現時点では開催予定である。

●加盟団体（小連） 1月の選抜優勝大会が無事終了した。（多田指導普及副委員長）

（高体連） 北海道インターハイ用の新しいポロシャツ等の販売を予定しているので協力願う。（藤原強化副委員長）

（学連） 道央大会は中止。新年度の3部以上の対戦方法について検討中。

（実連） 5月21日に実連総会の開催を予定。

(クラブ連) 社会人9人制大会を4月29日に開催。コカ・コーラ杯は、当面中止する。

5. 閉会

次年度に向け各委員会で会議等が行われると思うが、コロナ禍でもあり理事長所有のZOOMアカウントが活用できるので遠慮なく申し出して欲しい。

Vリーグの業務委託については、まずデンソーと今後協議を進め、その後、ヴォレアスやサフィルヴァとも協議を進める予定。

法人化に向けては、一般社団法人を目指すハードルが高い。他県協会等から情報得て慎重に検討を進めていくので今後も協力願う。

【次回：令和4年3月12日(土)10:00～ 北農健保会館】

議事録署名人

理 事 長

印 藤 智 一

議事録署名人

丸 山 道 博

議事録署名人

石 崎 賢